

平成27年度

成人用肺炎球菌予防接種のご案内

平成26年10月から、成人用肺炎球菌予防接種が定期接種となりました。肺炎球菌は肺炎、気管支炎、副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎などを起こす細菌のひとつであり、特に高齢者の肺炎の約半数は、肺炎球菌が原因とされています。肺炎球菌ワクチンは肺炎のすべてを予防するワクチンではありませんが、接種することによって予防効果が期待されますので、この機会を逃さずに接種を受けてください。

対象者

一宮市民で、接種時に次の条件を満たす方

- ①65歳の方(下記の経過措置があります)
- ②60歳以上の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能障害、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害で、身体障害者手帳1級をお持ちの方、またはそれに相当する方

【経過措置】

平成26年度～平成30年度までの間は、当該年度に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方も対象となります。

【平成27年度の対象者】

下記の生年月日の方には、平成27年4月中旬に案内ハガキを送付します。

(ただし、過去に肺炎球菌ワクチンを接種していると市が把握している方は除きます。)

年齢	生年月日
65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日
85歳	昭和 5年4月2日～昭和 6年4月1日
90歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日
95歳	大正 9年4月2日～大正10年4月1日
100歳	大正 4年4月2日～大正 5年4月1日



実施期間

平成27年4月1日(水)～平成28年3月31日(木)

実施場所

予防接種協力医療機関(5ページ参照)

(上記以外の医療機関で接種を希望される場合は、中保健センターにご相談ください。)

接種回数

1回(ただし、過去に接種を受けたことがある方は公費で接種できません。)

一部負担金

2,000円

※生活保護世帯の方は、一部負担金が免除になります。事前に生活福祉課で生活保護証明書の発行を受けて、医療機関にお持ちください。

持ち物

対象者①の方、及び経過措置に該当する方

…案内ハガキ、健康保険証など(年齢、住所が確認できるもの)

対象者②の方…身体障害者手帳、健康保険証など(年齢、住所が確認できるもの)

その他

- ・接種前に、接種の必要性、効果及び副反応について十分理解したうえで接種を受けてください。
- ・高齢者用肺炎球菌予防接種の助成制度(75歳以上の方で1回の接種料金4,000円)は、平成26年9月末で終了しました。

※国の方針は今のところ、一生涯に1回の接種となっています。接種を希望される方は、期間内に接種することをお勧めします。

※平成26年度の対象者でこの予防接種を希望される方は、必ず平成27年3月31日までに接種を受けてください。